

平成28年度 第3回北杜市立病院改革プラン策定会議会議録

- 1 開催日時 平成28年12月6日（火曜日）
午後4時30分開会～午後6時30分閉会
- 2 開催場所 北杜市役所 大会議室
- 3 出席委員 北杜市地域委員会連絡協議会会長、北杜市行政改革推進委員会会長、北杜市社会福祉協議会会長、北杜市国民健康保険運営協議会前会長、北杜市消費生活研究会会長、塩川病院長、甲陽病院長
- 4 欠席委員 公認会計士、北巨摩医師会副会長、北杜市健康づくり推進協議会会長
- 5 事務局員 市民部長、塩川病院管理局長、甲陽病院管理局長、健康増進課長、塩川病院事務長、甲陽病院事務長、塩川病院医事課長、市立病院担当 有限責任監査法人トーマツ
- 6 議 題 (1) 第3次北杜市立病院改革プラン 素案について

(2) その他
- 7 公開・非公開の別 公開 非公開（理由：非公開の場合は理由を記入）
- 8 傍聴人数 1人

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 議事

議 長：第1号議案『第3次北杜市立病院改革プラン 素案』について事務局に説明を求める。

事務局：『第3次北杜市立病院改革プラン 素案』について説明。

議 長：意見・質問等を問う。

委 員：一般会計からの繰入金の総額は、病院から在宅へ戻った時が心配。医師確保が重要だと思うが。

事務局：一般会計からの繰入金は塩川病院が1億7千万円、甲陽病院が2億5千万円である。

議 長：収支計画の医業外収益とはどう連動しているのか。

事務局：収益的収支と資本的収支の他会計負担金に振り分けている。

議 長：在宅復帰時の対応と医師確保の点はどうか。

事務局：シュミレーションの結果、今回は病床の削減や地域包括ケア病床へは転換しないこととした。医師確保の面では、来年1月から甲陽病院に常勤の眼科医が赴任することが決まった。

委 員：独居老人世帯が増加し在宅に戻れない。検討してもらいたい。

事務局：中北圏域は医療資源が豊富に見えるが、北杜市の実情には合っていない。だから病床数の削減も転換もしない。病院だけでなく介護や地域も含めて包括的に議論しないと高齢者を支えていけない。

委 員：将来的には在宅医療の連携を考えていくのか。

事務局：介護との連携強化はしていかななくてはならない。

委 員：甲陽病院に院内保育所を設置しないのはなぜか。

委 員：甲陽病院は看護師の年齢層が高く、希望者が少なかった。

委 員：若手の看護師を募集するには、施設を整備しておく必要があるのではないか。

委 員：今後5年で十数人退職する。新しい看護師を採用しなければならず、必要性は感じている。

委 員：在職者が対象ではなく、これから募集する看護師のためにと前向きに考えたほうがいい。休床している診療科はどこか。

委 員：急性期病床である。特に診療科は決めていない。

委 員：今回の案は具体的な事が載っていない。甲陽病院で在宅診療をやるとあるが、医師が少ない中でできるのか疑問である。また包括との連携とあるが、市の包括支援センターとどう連携を図っていくのか。回復期の病床へ転換しないということだが、今後4年間で検討していくのか。今後具体的な行動計画は出てくるのか。

事務局：数値目標達成のために行動計画を立てていきたい。

委 員：甲陽病院で訪問診療できるのか。

委 員：今後、内科医が増えれば可能である。

委 員：塩川病院は患者の希望に応えることをポリシーにしているので、今後病床が削減されて

も訪問診療で補えるよう工夫していくつもりだ。

委員：前回いいアイデアが出た。コンパクトシティー化というものを本気で検討してみてもどうか。

委員：退院しても帰れない高齢者のために病院の近くに住宅を作り、病児も預けられる託児所も併設すれば看護師も働きやすくなる。

議長：行動計画策定は非常に大事だ。このプランは市役所で作ったものだが、行動計画は病院職員が自分たちで計画を作って、自分たちで実施していくことが重要である。

委員：抽象的だと見えない。計画はできるだけ具体的にして、見える化して改革を推し進めていただきたい。

委員：休床している病床を開けてもニーズがあるのか。

事務局：ニーズはあるので医療資源を整えば開けた方が、経常はプラスになると思われる。

委員：療養病床を医療型に換えて、人件費を削減できれば甲陽病院はすぐ黒字になるのではないかと。

委員：今年9月に8床を医療に転換した。残り16床もできるだけ早く転換したい。

委員：内科医にこだわらなければ病床も開けやすい。医療現場では内科的なことも外科医が診ている。内科とか外科ではなく一生懸命診てくれる医師がいるかどうかだ。

議長：病院の管理・運営体制強化に向けた組織の充実を図ってもらいたい。また、DCPの作成を急いでマニュアル化を進めてほしい。あと、P20「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」とあるが、大項目と中項目が同じことは整合性に欠けるので検討してもらいたい。

議長：第2号議案『その他』について事務局の説明を求める。

事務局：『今後の予定』について説明。

事務局：今後市長に報告したのち、大きな変更が出た場合は会長と事務局とで協議することをご了解いただきたい。

委員：予算編成の時期なのでそのようでもいいと思う。

議長：大きな変更がある場合は、両病院の理解を得ることが重要なので、病院と情報交換を密にしてほしい。

事務局：わかりました。

5, 閉会

平成 年 月 日

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印